# 安全データシート

# 2,2,4a,7,7-ペンタメチル-2,3,4,4a,5,6,7,8-オクタヒドロピリド[2,3-b]ピリジン

改訂日: 2024-01-24 版番号: 1

# 1. 化学品及び会社情報

#### 製品識別子

製品名 : 2,2,4a,7,7-ペンタメチル-2,3,4,4a,5,6,7,8-オクタヒドロビリド[2,3-b]ビリジン

CB番号: CB2226156CAS: 69340-58-5EINECS番号: 273-970-8

### 物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

関連する特定用途 : 研究開発用途にのみ使用。医薬品、家庭用品、その他の用途には使用しないでください。

推奨されない用途 : なし

#### 会社ID

会社名 : Chemicalbook

住所: 北京市海淀区上地十街匯煌国際1号棟

電話 : 010-86108875

## 2. 危険有害性の要約

### 2.1 GHS分類

GHS分類基準に該当しない。

## 2.2 注意書きも含む GHS ラベル要素

GHS分類基準に該当しない。

## 2.3 他の危険有害性

なし

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学物質 別名 : PMDBD

 $1,2,3,4,4a,5,6,7\hbox{-}Octahydro-2,2,4a,7,7\hbox{-}pentamethylnaphthyridine$ 

化学特性(示性式、構造式等): C13H24N2分子量: 208.34 g/molCAS番号: 69340-58-5EC番号: 273-970-8

化審法官報公示番号

安衛法官報公示番号

: 適用法令により開示が必要とされる成分はない。

## 4. 応急措置

#### 4.1 必要な応急手当

#### 吸入した場合

吸い込んだ場合、新鮮な空気の場所に移す。 呼吸していない場合には、人工呼吸を施す。

#### 皮膚に付着した場合

石けんと多量の水で洗い流す。

#### 眼に入った場合

予防措置として、水で眼を洗浄する。

#### 飲み込んだ場合

意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。 口を水ですすぐ。

### 4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

もっとも重要な既知の徴候と症状は、ラベル表示(項目2.2を参照)および/または項目11に記載されている

#### 4.3 緊急治療及び必要とされる特別処置の指示

データなし

# 5. 火災時の措置

#### 5.1 消火剤

## 適切な消火剤

水噴霧、耐アルコール泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素を使用すること。

## 5.2 特有の危険有害性

炭素酸化物

窒素酸化物(NOx)

#### 5.3 消防士へのアドバイス

消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

### 5.4 詳細情報

データなし

# 6. 漏出時の措置

## 6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

蒸気、ミスト、またはガスの呼吸を避ける。個人保護については項目8を参照する。

#### 6.2 環境に対する注意事項

物質が排水施設に流れ込まないようにする。

#### 6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

### 6.4参照すべき他の項目

廃棄はセクション13を参照。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 7.1 安全な取扱いのための予防措置

#### 火災及び爆発の予防

標準的な防火方法。

#### 衛生対策

作業上の一般的な注意事項を守る。注意事項は項目2.2を参照。

### 7.2 配合禁忌等を踏まえた保管条件

#### 保管クラス

保管クラス (ドイツ) (TRGS 510): 10: 可燃性液体

#### 保管条件

冷所に保管。 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。 一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。空気に反応する。 二酸化炭素に反応する。 不活性ガス下に貯蔵する。 湿気に反応する。

## 7.3 特定の最終用途

項目1.2に記載されている用途以外には、その他の特定の用途が定められていない

## 8. ばく露防止及び保護措置

#### 8.1 管理濃度

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

#### 8.2 曝露防止

#### 適切な技術的管理

作業上の一般的な注意事項を守る。

## 保護具

眼/顔面の保護

NIOSH (US) またはEN 166 (EU) などの適切な政府機関の規格で試験され、認められた眼の

保護具を使用する。

皮膚及び身体の保護具

手袋を着用して取扱う。 使用前に、必ず手袋を検査する。 (手袋外面に触れずに) 適切に手袋

を脱ぎ、本製品の皮膚への付着を避ける。 適用法令およびGLPに従い、使用後に汚染手袋を廃棄する。 手を洗い、乾燥させる。

選ばれた防護手袋は、EU指令2016/425の仕様と、それから派生する規格EN374を満たすものでなければならない。

身体の保護

不浸透性衣服,特定の作業場に存在する危険物質の濃度および量に応じて、保護装置のタイプを 選択しなければならない。

呼吸用保護具

呼吸用保護具は必要ない。不快物質への暴露には、OV/AG型(US)又はABEK型(EU EN 14387)呼吸用保護具カートリッジを使用する。 NIOSH(US)またはCEN(EU)などの適切な政府機関の規格で試験され、認められた呼吸用保護具および部品を使用する。

環境暴露の制御

物質が排水施設に流れ込まないようにする。

## 9. 物理的及び化学的性質

## Information on basic physicochemical properties

物理状態	透明,液体
—————————————————————————————————————	淡黄色
臭い	データなし
融点/凝固点	データなし
沸点,初留点及び沸騰範囲	データなし
可燃性(固体、気体)	データなし
引火上限/下限または爆発限界	データなし
引火点	96°C-密閉式引火点試験
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
рН	データなし
粘度	動粘度(動粘性率): データなし粘度(粘性率): データなし
水溶性	データなし
n-オクタノール / 水分配係数(log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度	0.924 gPcm3 at 20 °C - lit.
比重	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
爆発特性	データなし
酸化特性	データなし
データなし	

## 9.2 その他の安全情報

データなし

# 10. 安定性及び反応性

### 10.1 反応性

データなし

## 10.2 化学的安定性

推奨保管条件下では安定。

### 10.3 危険有害反応可能性

データなし

### 10.4 避けるべき条件

データなし

### 10.5 混触危険物質

強酸化剤

## 10.6 危険有害な分解生成物

火災の場合:項目5を参照

# 11. 有害性情報

## 11.1 毒性情報

## 急性毒性

経皮: データなし

吸入: データなし

経口: データなし

## 皮膚腐食性 / 刺激性

データなし

### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

データなし

#### 呼吸器感作性又は皮膚感作性

データなし

#### 生殖細胞変異原性

データなし

## 発がん性

データなし

#### 生殖毒性

データなし

データなし

### 特定標的臓器毒性(単回ばく露)

データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

**誤えん有害性** データなし

11.2 追加情報

データなし

## 12. 環境影響情報

## 12.1 生態毒性

データなし

12.2 残留性·分解性

データなし

12.3 生体蓄積性

データなし

12.4 土壌中の移動性

データなし

**12.5 PBT** および **vPvB** の評価結果

化学物質安全性評価が必要ではない/行っていないため、PBT/vPvB評価データはない。

12.6 内分泌かく乱性

データなし

12.7 他の有害影響

データなし

# 13. 廃棄上の注意

#### 13.1 廃棄物処理方法

製品

免許を有する廃棄物処理業者に、余剰物で再使用不可の溶液として処理を依頼する。汚染容器及び包装製品入り容器と同様に処分する。

# 14. 輸送上の注意

## 14.1 国連番号

ADR/RID (陸上規制):- IMDG (海上規制):- IATA-DGR (航空規制):-

## 14.2 国連輸送名

IMDG (海上規制): Not dangerous goods

IATA-DGR (航空規制): Not dangerous goods

ADR/RID (陸上規制): 非危険物

#### 14.3 輸送危険有害性クラス

ADR/RID (陸上規制):- IMDG (海上規制):- IATA-DGR (航空規制):-

#### 14.4 容器等級

ADR/RID (陸上規制):-IMDG (海上規制):-IATA-DGR (航空規制):-

### 14.5 環境危険有害性

ADR/RID: 非該当 IMDG 海洋汚染物質(該当・非該当): IATA-DGR (航空規制): 非該当

非該当

### 14.6 特別の安全対策

### 14.7 混触危険物質

国際輸送に関する国連勧告の定義上は、危険物に該当しない。

詳細情報

強酸化剤

## 15. 適用法令

#### 15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

### 国内適用法令

消防法:

第4類:引火性液体,第三石油類,危険等級Ⅲ,非水溶性液体

毒物及び劇物取締法:

非該当

## 労働安全衛生法

特定化学物質障害予防規則:

非該当

有機溶剤中毒予防規則:

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物:

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物:

非該当

化学物質排出把握管理促進法:

非該当

## 16. その他の情報

#### 略語と頭字語

ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定

IMDG: 国際海上危険物

TWA: 時間加重平均

STEL: 短期暴露限度

RID: 鉄道による危険物の国際運送に関する規則

LD50: 致死量 50%

LC50: 致死濃度 50%

IATA: 国際航空運送協会

EC50: 有効濃度 50%

CAS: ケミカルアブストラクトサービス

#### 参考文献

- 【1】労働安全衛生法 ウェブサイト https://www.mhlw.go.jp
- 【2】化学物質審查規制法(化審法)https://www.env.go.jp
- 【3】化学物質排出把握管理促進法(PRTR法) https://www.chemicoco.env.go.jp
- 【4】NITE化学物質総合情報提供システム (NITE-CHRIP) https://www.nite.go.jp/
- 【5】カメオケミカルズ公式サイト http://cameochemicals.noaa.gov/search/simple
- 【6】ChemlDplus、ウェブサイト http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/chemidlite.jsp
- 【7】ECHA 欧州化学物質庁、ウェブサイト https://echa.europa.eu/
- 【8】eChemPortal OECD 化学物質情報グローバルポータル、ウェブサイトhttp://www.echemportal.org/echemportal/index? pageID=0&request\_locale=en
- 【9】ERG 米国運輸省にょる緊急対応ガイドブック、ウェブサイトhttp://www.phmsa.dot.gov/hazmat/library/erg
- 【10】有害物質に関するドイツ GESTIS データベース、ウェブサイトhttp://www.dguv.de/ifa/gestis/gestis-stoffdatenbank/index-2.jsp
- 【11】HSDB 有害物質データバンク、ウェブサイト https://toxnet.nlm.nih.gov/newtoxnet/hsdb.htm
- 【12】IARC 国際がん研究機関、ウェブサイト http://www.iarc.fr/
- 【13】IPCS The International Chemical Safety Cards (ICSC)、ウェブサイトhttp://www.ilo.org/dyn/icsc/showcard.home
- 【14】Sigma-Aldrich、ウェブサイト https://www.sigmaaldrich.com/

#### 免責事項:

本MSDS中の情報は指定された製品にのみ適用され、特に規定がない限り、本製品とその他の物質の混合物には適用されません。本MSDSは、製品使用者の適切な専門的なトレーニングを受けた者にのみ製品安全情報を提供します。本MSDSの使用者は、本SDSの適用性について独自に判断しなければならない。本MSDSの著者は、本MSDSの使用によるいかなる傷害にも責任を負わない。